

あなたがたの切り出された岩、掘り出された穴を見よ。

イザヤ51:1

2013(25)年 週 報

11月17日

第3聖日

第3326号

「クリスチヤンの交わり」

聖
言

というのは、途中あなたがたに会い、まず、しばらくの間あなたがたとともにいて心を満たされてから、あなたがたに送られて、そこへ行きたいと望んでいるからです。ローマ15:24

信仰の軌道

自分知るといふことは指名手配の犯罪者を捜すより困難です。なぜなら、自分はリアルタイムで変化するからです。それで宇宙船が絶えず軌道を飛んでいるのを確認して修正するように、私たちも人工衛星ではない信仰衛星の軌道を確かめなければなりません。神の言葉は信仰の軌道を導いてくださいます。僅かなずれでも将来的には取り返しのつかない事態を招くのです。主イエスの言葉は軌道のずれを示し、聖霊により正しい軌道に修整してください。宇宙船には流星が衝突して想定外の事態により軌道がずれることは日常茶飯事です。そこで宇宙が悪い、といつても収まりません。咄くごときに事態は悪化するのです。只管、軌道を元に戻すのみです。信仰衛星においても、神が、キリストが悪いと言つても何も変わりません。神とキリストの御言葉を聞き、自分の現在の位置を示していただき、正常な軌道に回復してもらわねばならないのです。そうでなければ、神とキリストと社会のせいにして、自分を正当化するなら、軌道から外れ、取り返しのつかない方向に進み、永遠に生命の源泉なりお方から離れて苦しまねば成りません。

イエス・キリスト聖成伝道教会・東洋聖書神学院・聖成基督教団

牧師 山本 稔 〒653-0812 神戸長田区長田町1丁目2番6号

電話：FAX (078) 691-1419 郵便口座番号 01170-3-20374

<http://jchec.org/>

minoru_yamamoto@hotmail.co.jp メール m7-inoru@ezweb.ne.jp

二〇一三年一月三日午前一〇時 礼拝 山本牧師

「祭司の務め②」

「私は、キリストが異邦人を従順にならせるため、この私を用いて成し遂げてくださったこと以外に、何か話そうなどとはしません。キリストは、ことばと行いにより、また、しるしと不思議をなす力により、さらにまた、御霊の力によって、それを成し遂げてくださいました。」(ローマ一五ノ一八、一九)

従順は盲目的、消極的なものでなく、自発的、建設的、積極的なものです。従順はどこからくるのですか。これはキリストからきたるものです。従順の模範はキリストです。父なる神に従順に従い、死に至るまで従いとおしました。いやいやでなく、喜んで御自分を罪人におささげになり従順になられ十字架の上にてまじりましたがわれました。それにより、神はキリストを高く上げ、神の右の座に座らせ、全ての権威、権能、権力をキリストの上におきました。従順こそ私たちの目指すところです。パウロは異邦人をキリストの従順に預からすため使徒に任命されたのです。そして極東の果ての日本の私たちにもキリストの従順に預からせようと福音が伝えられた二〇一三年一月三日午後七時 祈祷会 山本牧師

「エジプトにより頼む愚か」
「それは、彼らが悪を行って私の怒りを引き起こし、彼ら自身も、あなたがたも先祖も知らなかったほかの神々のところに行き、香をたいて仕えたためだ。それでわたしはあなたがたに、わたしのしもべであるすべての預言者をたびたび送り、どうか、わたしの憎むこの忌みきらうべきことを行わないように、と言ったのに、彼らは聞かず、耳も傾けず、ほかの神々に香をたいて、その悪から立ち返らなかつた。」(エレミヤ四四ノ三〜五)

エジプトは世の精神である。モーセによって尊い小羊の犠牲により世より贖われたのである。再びそこにより頼むことは、神の救いを蔑ろにすることである。イスラエルの民は神の救いよ

り偶像を慕った。アシメタロテはバアルの妻であり、多産、豊穡の神であり、儀式の中に性的な行いをする。民衆の肉の満足をお教の名をかりて満たす、真の神から見ると忌み嫌う宗教である。エレミヤは悲しみ民に訴えたが聞き入れなかつた。

第十二回 癒し五〇日連続祈祷

一〇月二十八日(金)〜二月六日(金) 午後二時〜午後一時半

祈りの後、楽しいティーで休憩

場所 教会 階(気軽に参加して共に祈りましょう)

路傍伝道 午前九時〜一〇時半

場所 月、火 高速長田駅前

水 IR兵庫駅前広場

木 IR元町南側

金 IR三宮交通ビル南

賛美とメッセージです。見たらお声をかけてください。

二〇一四年新年聖会

元旦(水) 午前一〇時 元旦礼拝

二日(木) 新年過ぎ越し聖会

午前一〇時 聖餐式聖会 山本師

午後二時 足達師

午後七時 西田師 新年祈祷会と牧師会

宣教②

第三課 歴史の主人公になられた神

―世界宣教の歴史―

一、世界宣教の歴史を学ぶ前に

1, ① 二つの前提条件

一つ、歴史を創造し、維持され、今も導いておられる神の観点から世界の歴史を見なければならぬ。歴史の主人公であ

る神ご自身の栄光に対する本来のみこころと摂理を離れては、
宣教の歴史は無意味となる。

二つ、旧、新約に記録された聖書の歴史の延長線上で世界の
歴史を見なければならぬ。ローマ帝国統治下の初代教会の
時代を越えて二一世紀の現代に至るまでのすべての歴史が、
神の荘厳な救済の現場を示す世界宣教の歴史である。

1, ② 覚えておくべき点

・世界の歴史は神の栄光が拡大し、進行していくことを示す
人類救済の時間表である。

・世界宣教の歴史の流れは、創世記一二章のアブラハムへ
の約束が、国々の中で成就していくことを示している。

・世界宣教の歴史は、神の国の福音が民族の制限や文化の
壁を越えて、地理的に拡大する様子を示している。

・世界宣教の歴史は、教会が神の与えた祝福を諸国と分か
ち合う宣教的努力をおろそかにする際、苦難と危険が伴
う可能性があることを証している。

・世界宣教の歴史は、神の国の終末論的成就に向けて滞り
なく前進しており、神は世界宣教の歩みに加わる個人や
教会や民族に注目される。

二、宣教の進行過程における四つのパターン

1、自発的に行く宣教 神の民が自発的に異邦人の中に
入っていく、福音を伝えること、

2、自発的に来る宣教 異邦人が来て、福音に接する。

3、非自発的に行く宣教 止むを得ない事情で神の民が
散らされ福音を伝える。

4、非自発的に来る宣教 非自発的に来た異邦人が福音
に接すること。

三、宣教の歴史の五の時代的区分 ラルフ・ウインタ博士
A D〇〇四〇〇年 ローマ帝国宣教時代

四〇〇〇〜八〇〇年 ゲルマン人宣教時代

八〇〇〇〜一二〇〇年 バイキング宣教時代

一二〇〇〇〜一六〇〇年 イスラム宣教時代

一六〇〇〇〜二〇〇〇年 近現代宣教時代

一七九二〜一九一〇年 海岸宣教時代

一八六五〜一九八〇年 内陸宣教時代

一九三四〜現在 未伝道部族への宣教時代

続き(ワイ ミッションより)

今年のクリスマスの試案

日時 一二月二二日(日)

賛美礼拝 午前十一時

コンサート 午後二時

ピアノと賛美 水野夏子姉、水野洋一兄、

ギター演奏 木島 泰兄

大日丘クリスマスたこ焼き会

日時 一二月二三日(月)

たこ焼き会 午後二時、

ギター演奏 木島 泰兄

クリスマス約束献金日一二月十七日

急遽台風三〇号で壊滅てき被害を被ったフィリピンに義援金を
送ります。普通会計不足が一〇月会計で七十七万円になり、一二
月には百万円に達します。乞う祈禱と協力 牧師・役員一同

フィリピン義援金一〇万円

クリスマス費 一〇万円

コンサート講師費 五万円

普通会計不足 一〇〇万円

合計 一二五万円